第11号（第９条関係）

練　習　資　格　認　定　申　請　書

銃砲刀剣類所持等取締法第９条の10第２項の規定による射撃練習を行う資格の認定を次のとおり申請します。

年　　月　　日

公安委員会殿

<table>
<tr><td rowspan="6">申請人</td><td>本　　籍</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>住　　所</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>ふ　り　が　な</td><td colspan="2"></td><td rowspan="2">性別　男・女</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="2">㊞</td></tr>
<tr><td>生　年　月　日</td><td colspan="3">年　　月　　日（　　歳）</td></tr>
<tr><td>電　話　番　号</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">関　係　証　明　書　等</td><td>交付年月日</td><td>番　　号</td><td>交　付　者</td></tr>
<tr><td colspan="2">現に交付を受けている猟銃・空気銃所持許可証</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">講　習　修　了　証　明　書</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">技　能　検　定　合　格　証　明　書</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">教　習　修　了　証　明　書</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">練　習　希　望　銃　種</td><td colspan="3">□ライフル銃
□ライフル銃以外の猟銃</td></tr>
<tr><td>欠格事由</td><td colspan="4">□　私は、法第５条第１項第２号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。

□　私は、法第５条の２第２項第２号又は第３号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。</td></tr>
<tr><td>省略した書類</td><td colspan="4">添付を省略した書類
□同居親族書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出）
□市町村の長の証明書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出）
□住民票の写し（　　年　　月　　日　　公安委員会提出）
□経歴書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出）
□その他（　　）</td></tr>
</table>

備考　１　申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
２　練習希望銃種欄には、該当する銃種の□内にレ印を記入すること。
３　欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は□内にレ印を記入すること。
４　省略した書類欄には、添付を省略した書類で該当するものの□内にレ印を記入し、その提出日を記載すること。
５　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。